

再流行に備えた感染症予防・対応について

犬山北小学校

R4.1.14現在



感染症対応①

保健室対応について

○体調不良で教室復帰できない場合は、早退とします。

*お迎えの保護者さんは、インターホンを押してください。(正面玄関・西渡り通用口・南舎西入口にあり)

お迎えの保護者さんを確認し、職員が児童を外へ送り、引き渡します。



○発熱等の症状がみられた児童は、別室で対応します。

*ミーティングルーム(南舎1F 西側)で待機し、お迎えを待ちます。



○早退後、休養後は・・・

*換気を十分行います。

*机と椅子をアルコール消毒します。

*使用したものは、消毒または洗濯をします。



感染症対応②

児童への指導

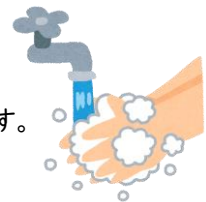
○手洗いの徹底

*石けんを使い、丁寧に洗ように指導します。

*①給食前、②清掃後、③休み時間、④図書館の入室前・退室後にしっかり洗います。

※ 給食前、青空タイム、いきいきタイムには全員手洗いを行う。

*ハンカチを持参するように指導します。



○マスクの着用

*常に着用します。

*予備のマスクをカバンに入れておくよう指導します。



○健康チェック

*登校前に検温し、家庭で健康チェックカードを記入します。→毎朝、下駄箱で職員が確認します。

*検温を忘れた児童は、下駄箱で学年職員が測定します。

*発熱や体調不良で1日元気に過ごすことができない状態での登校者は、保健室へ直行し、早退手続きをとります。

*遅刻で登校した児童は、教室入室前に職員で健康状態の確認(チェックカードの確認)をします。

手指アルコール消毒を済ませてから入室します。

*体調管理について、指導をします。(睡眠・栄養・休養など)



○手指消毒

*登校後、手指消毒をして校舎に入ります。

*特別教室で、複数の児童が共用する教室は、入り口で手指消毒を行います。(英語、理科、音楽、少人数教室など)

*家庭から手指消毒液を持参する場合は、「貸さない・遊ばない・自分で管理」を守るように指導します。

○常に換気をします。

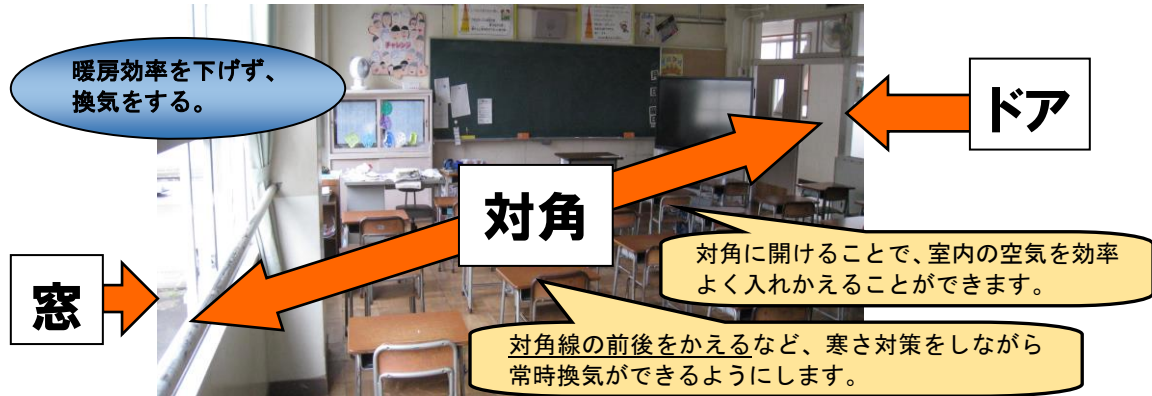
＊常に教室の換気を行います。(常に空気が入れかわるようにする。)

※暖房を使用する際の換気方法 (冬期の方法)

- ・対角線上のドアと窓を開ける。
- ・窓とドアは、対角線上に常時15cm程度開けておく。



- ・同じ児童ばかり寒い思いをしないよう配慮します。
- ・休み時間には、教室のドアと窓を全開にして、空気を入れ換えます。



＊上記の基本的な方法に加えて、教室の配置に合わせて、換気方法を工夫します。

(窓と廊下側の天窗を開ける方法、教室のドアと廊下側の窓を開ける方法など)

＊教室では、サーキュレーターなどを使用し、空気が循環するようにします。

CO₂濃度測定器を活用し、換気の状態を把握します。

○給食は前向き座席、会食中はおしゃべり禁止します。

＊班隊形にせず、前向き座席で会食します。

＊マスクは、給食を食べる直前に外し、食べ終わったら、すぐに着用します。

＊当番児童は、手指のアルコール消毒を行います。

＊給食当番以外の児童は静かに着席します。

＊食器返却等で立ち歩く場合は、マスクを着用します。



○環境消毒（施設設備の消毒）を適宜行います。

＊必要に応じて、学級内の消毒をします。

＊児童下校後に、担任が教室のドアノブ、窓鍵、窓の手すり、電気のスイッチ、タブレット庫などを消毒します。

＊特別教室で、複数の児童が共用する教室は、授業者が消毒します。



保護者のみなさまへお願い

日頃より体調不良時における欠席の判断など、感染予防にご協力いただき、ありがとうございます。また、早退につきましても、すみやかなお迎えにご協力いただき、ありがとうございます。学校でも、引き続き、予防を徹底していきます。ご家庭にご協力いただくことも多いですが、よろしくお願いいたします。

＊朝の検温について

最近、検温を忘れてくる児童が増えてきています。登校後の測定は、外気温に影響されて正確に計ることができないこともあります。登校前にご家庭での測定にご協力ください。

＊マスクとハンカチについて

いつも清潔なものを使用できるように、予備をランドセルに入れてください。

＊体調管理について

体調を崩しやすい季節です。体の調子を整えるために、ご家庭でお子様の睡眠や食事などのサポートを引き続きお願いいたします。